

# おなかね 小合

発行者 小合地域コミュニティ協議会 (コミュニティセンター内) ☎ 0250-25-2299 発行人/古田 治 編集/総務部	地域の人口動態 令和4年11月末現在 世帯数 1,282 世帯 男 1,762 人 女 1,830 人 人口 3,592 人
---	---

明けましておめでとうございませう。令和四年度の活動もあと少しを残すところになりました。今年度もコロナで始まり、コロナで終わりという一年であったように思います。一度に多くの人数を集める行事は中止する方向になりました。例えば、高齢者の皆さんが楽しみに待っていてくれた敬老会、また子供達と昨年約束しましたクリスマス会も中止せざるを得ませんでした。しかし、芸術祭においては地域の皆様から出品の協力を頂き、サロンの皆様からは連日連夜「お花畑」作りにご尽力いただき



## コロナ禍のコミ協活動

小合地域コミュニティ協議会会長 古田 治

ました。小合地区にある施設の皆さんからも参加いただきました。さらに今回は中学生の皆さんが野菜作りに初挑戦したサツマイモ、かぼちゃ等の販売も実施しました。大変おいしかったとお話でした。昨年は人数制限を設けた輪投げ大会も、今回は感謝します。今年は、新しいスポーツ、ポッチャにもぜひ挑戦をお願いします。

令和五年はウサギ年であります。早くコロナが収束して、マスク無しで飛んだり、跳ねたりできる日が待ち遠しいです。結びに小合地域の皆様のご健康とご多幸、今年はずばらしい年になることを祈念し新年の挨拶いたします。

## ミニ門松作り

文化教養部

師走の第一日曜日、小合コミセンで「ミニ門松づくり」が開催されました。手づくりの高さ30cm程度の綺麗なミニ門松飾りを玄関や屋内の飾り棚に置き、お正月の雰囲気を楽しみます。雨模様の中、男性6人、女性15人のご参加を頂きました。

講師の古川武さん(川根)は完成品を見せての手順説明の後、工程毎に材料を手際よく配り使い方を指導。参加者は隣の人と相談しながら材料の配置を考え伐り調べて飾り付けをしました。

古川さんの飾らないお喋りは会場を和やかにし、参加者も綺麗で華やかになって行く我が作品に眼を輝かせ夢中になって制作をしていました。

予想以上の出来映えに皆さん笑顔一杯で良い正月になりそうです。





### 小合地区一斉クリーン作戦

令和4年10月16日に第14回小合地区一斉クリーン作戦を実施しました。約500名の参加をいただき、小合地域の環境美化に努めることができました。ご協力ありがとうございました。



わんちゃんも手伝ってくれました!



### 小合地域 自主防災訓練

令和4年10月30日小合地域自主防災訓練を約600名の参加で行いました。

今回は、震度6強の地震発生を想定し、自治会・町内会指定の一時避難箇所での訓練を実施しました。万が一の災害に備え、避



水消火器を使った初期消火訓練

難所開設・運営訓練及び初期消火訓練・心肺蘇生法講習を各会場において参加者は真剣な気持ちをもって行っていました。もし避難所が開設された場合は、地域の皆さんからの協力が必要となります。最大の防災力とは日々の健康を維持することと以前にお聞きしました。災害が発生しないよう願うばかりです。

心肺蘇生法講習



### 花壇整備

防災環境部

令和4年11月3日、コミユニティセンター花壇にチューリップの球根の植え付けを行いました。併せて小合地区小中学校、希望する自治会・町内会に球根を配布しました。来春の開花を楽しみにお待ちしております。



# 令和4年度 第5回 『小合コミ協芸術祭』 開催



小学校・中学校の力作



サロンの皆様の共同作品



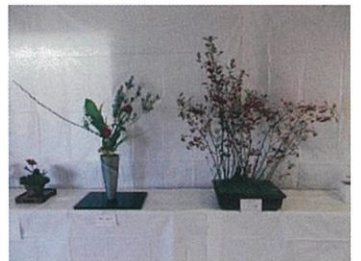
小合中二年生の野菜販売



生け花



盆栽



中学校の作品



陶芸体験教室 地域サロンの作品



楽しく鑑賞



東チヨーク・仲間

11月6日(日)午前10時より午後3時まで全館を利用して開催いたしました。地域の皆様から、生け花や盆栽、工芸品や写真などの出品。そして、小合東小学校・小合小学校・小合中学校の皆さんの作品、小合中学校体育祭の紅軍・蒼軍フラッグ、二年生が一生懸命育てたサツマイモの販売も大好評で完売しました。地域サロンの皆様からも出品していただきました。



こしかく



小学校の作品



小合書道教室作品



地域サロンの作品



季句会

ここに掲載した作品の他にも沢山の作品が展示されました。ありがとうございました。



スマイル花はな



第11回お楽しみ福祉輪投げ大会  
 令和4年11月20日(日)



全員参加のラジオ体操

同点1ゲームでの代表者決定戦

素晴らしい秋空の中、小合中学校体育館にて第11回輪投げ大会が行われました。ご来賓の挨拶やルール説明、ラジオ体操の後ゲーム開始。今回は参加16チーム、130名の参加で過去最高人数となり、また新たに個人賞を設け、さらにコロナ対策もしっかり、検温、ビニール手袋をしての大会でした。

この大会を通じて巣籠もり解消、及び旧友に逢えた喜びなど、また参加者からは「上手いな〜」「惜しい〜」などの声があり楽しくとても有意義な大会となりました。

○大会結果	第一位	小戸下組Bチーム	520点	○個人最高得点	小林 勝利	1ゲーム	53点
	第二位	大鹿チーム	503点				
	第三位	大秋Aチーム	499点				

「編集後記」昨年は色々な事がありました。一番の出来事は2月24日に始まったロシアによるウクライナへの侵攻でしょうか。日本漢字能力検定協会による一年を振り返り世相を表す漢字2022には『戦』が選ばれました。—— 年が変わり、今年には『和』になりますように祈りたいと思います。(I)



輪投げ大会・卓球大会などの機会を使い、パラリンピックの正式種目で「地上カーリング」とも呼ばれるボッチャの体験会を行いました。的となるジャックボール(白いボール)にどれだけ多くのボールを近づけられるかを競う、みんなで楽しめるスポーツです。

●「ボッチャ」体験講習会実施●



一般男子クラス、女子クラスによるシングルス戦で11ポイント先取3セットマッチで実施しました。ラリー1分(シングルス50回・ダブルス20回)チャレンジ部門も行い、地域の皆さんの健康増進とコミュニケーションを図ることを目的とした楽しい大会となりました。

第14回小合地区親善卓球大会

令和4年11月13日(日)